

ボ イ ラ ー 設 置 届

様式第11号(第10条関係)

① 事業の種類		事業場の名称		事業場の所在地	
		電話 ()			
使用の目的					
ボイラー室	② 位置	一階 地階 二階 その他			
	③ 構造	木造・鉄骨造 鉄筋コンクリート造 その他	床面積	延	m ²
	④ ボイラーの外側と天井(天井がない場合は屋根裏)との距離	m	⑤ ボイラーの外側とボイラー室の壁との間の最短距離		m
	⑥ 出入口の構造	外開き戸 引戸式	出入口の数		
⑦ 燃焼室炉壁の構造	普通空冷 れんが壁 水冷壁	⑧ 燃焼方式	手だき	ストーカ 燃焼	バーナ 燃焼
⑨ 燃料	石油 微粉炭 重油 ガス その他	給水装置	種類	給水能力	数
				ton/hr	
				ton/hr	
			ton/hr		
⑩ 給水加熱器	有 無	⑪ 連続フロー装置	有 無		
⑫ 自動制御方式	全自動 燃焼系	その他	⑬ 自動制御装置	低水位燃料遮断装置 低水位警報装置	燃焼安全装置 その他
⑭ 空気予熱器	有 無	煙 突	⑯ 構造	口径	高さ
⑮ ストレージ タンク	有 無		鋼鉄製 鉄筋コン クリート製 その他	m	m
設置工事を行う事業場の名称(電話番号)及びその所在地			ボイラー据付け作業の指揮者の名称		
設置工事落成予定年月日	令和 年 月 日				

令和 年 月 日

事業者 職 氏名

労働基準監督署 殿

備考

- 1 ①の欄は、日本標準産業分類の中分類により記入すること。
- 2 ②、③及び⑥から⑯までの欄は、該当する事項に○印を付すること。
- 3 ⑤の欄は、本体を被覆したボイラーについては、記入する必要がない。